

4月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川:左右岸 吉田大橋～当古橋
			管轄出張所:豊川出張所
実施日	令和2年4月29日	実施区間	吉田大橋～下条橋 右岸



本日は五月晴れを先取りしたかのような快晴、おりしも緊急事態宣言中で休校のためか、ウィークデイにも関わらず、多くの家族連れが河原で寛いでいました。新型コロナウイルスを避けてリラックスできる広々とした河原は、とても良い場所に思えました。大切にしたいです。上の写真左は、水害時に使用する資材置き場の柵破損、写真右は注意看板が草に覆われて見えない状況です。これからのシーズンは、例年にも増して多くの家族連れ河原へ集うと思います。安全確保の視点から、施設の再点検と補修を丁寧にしておきたいものです。この近くには、大型の粗大ごみの不法投棄があり、そういった行為の抑制のためにも、注意喚起と共に環境整備が大切と思います。



上の写真左は9Km付近、牛川桶管対岸の川渕に捨てられていた廃棄物です。多分、釣り人が撒き餌を練って作り、放置したのでしょう。野犬が寄って来たり、虫の発生が心配されます。ここは、川に降りる道もワイヤや車止めで柵がしてありましたが、切断や移動されて釣り人が降りた跡がありました。この川岸は滑りやすく川へ転落の危険があるので、対処が必要と思いました。

最後の写真は、担当エリアではありませんが、私の自宅近く、江島橋下流の右岸です。良く見ていただくとわかると思いますが、河原の竹林が伐採され、竹がへ川へ滑り落ちつつあります。昨年秋の増水時には流された竹もあったでしょう。下流域の環境や漁業への影響が心配されます。撤去や移動など、適切な対処が必要と思いました。国道や対岸の堤防道路から見えない位置なので河川事務所の方も、ひよっとしたらご存じ無いかも。